

【プレスリリース】

2022 年 10 月 31 日 Tranzax 株式会社

## 「日税ファクタリング」 サービス提供開始 業界最高水準の商品ラインナップ 業界最低水準の買取手数料率

Tranzax 株式会社(東京都港区)は、税理士とその関与先(=税理士の顧問先)に対して多種多様な商品・サービスを提供する日税グループの株式会社日税経営情報センター(東京都新宿区)と業務提携の上、「日税ファクタリング」のサービス提供を開始しました。

Tranzax は本サービスのアレンジャー(企画・立案・組成)を務めましたが、本サービス提供開始後も本サービスの契約締結・事務代理人として本サービスを共同運営してまいります。(ファクタリング事業主は日税経営情報センターとなります)

さて、中小企業・小規模企業者様および個人事業主様の事業利益率は平均 3.5%程度(官公庁データ)ですが、通常のファクタリングでは買取手数料率が事業利益率を上回ってしまい、資金繰りは何とかなっても事業利益が赤字になりがちです。しかしながら、「日税ファクタリング」では、事業利益をしっかり確保頂ける水準の買取手数料率としております。

(且つ、クレジット払いや電子マネー払いの手数料率よりも安価です)

商品ラインナップ	「日税ファクタリング」の 取引条件	既存の業界水準 (弊社調べ)
請求書ファクタリング (出来高にも対応) 取扱開始済み	買取期間 1ヵ月~2ヵ月 買取手数料 0.1%~3.0%	3%~20%程度
注文書ファクタリング (注文情報 (メールや FAX の履歴等) にも対応) 11月30日取扱開始予定	1 ヵ月~3 ヵ月 0.3%~3.5% 4 ヵ月~6 ヵ月 0.5%~5.0%	6%~30%程度
補助金・助成金ファクタリング 11月30日取扱開始予定	1ヵ月~15ヵ月 月0.1%~0.9%	
診療・調剤・介護報酬ファクタリング (短期資金(運転資金等)) 11月30日取扱開始予定	診療報酬 月 0.07%~0.37% 調剤報酬 月 0.07%~0.47% 介護報酬 月 0.07%~0.52%	月 0.25%~1.5%程度
診療・調剤・介護報酬ファクタリング (長期資金(設備資金や賞与納税資金等)) 11月30日取扱開始予定	診療報酬 月 0.1%~0.4% 調剤報酬 月 0.1%~0.5% 介護報酬 月 0.1%~0.55%	

「日税ファクタリング」のご利用にあたっては、顧問税理士様からの紹介書が必要となります。(紹介書の書式は Tranzax でご用意しております)

金融機関から融資を断られた方でもご利用可能で、また赤字、債務超過、税金や社会保険料の未払いといった事象だけでご利用を断るものではありませんので、幅広い中小企業・小規模企業者様および個人事業主様にお使い頂けるとともに、原則オンライン(又は FAX・郵送)完結にて全国対応可能です。



■ 株式会社日税経営情報センター(日税グループ ※)

本店所在地 : 東京都新宿区西新宿1丁目6番1号 新宿エルタワー29階

代表者 : 吉田 雅俊

事業内容 : 事業承継・M&A支援、経営革新等支援(各種補助金等)、信託コンサルティン

グ、ほか各種コンサルティング支援

ホームページ : https://nbs-nk.com/

※ 日税グループとは、「税理士とその関与先のために」を経営理念とし、今年創業 50 周年を迎える企業グループで、株式会社日税ビジネスサービス、株式会社日税経営情報センター、株式会社日税不動産情報センター、株式会社共栄会保険代行、株式会社日税サービス、株式会社日税信託等から成る。各種税理士団体等からの受託業務、税理士の顧問料収納事務代行、保険代理店事業、不動産仲介事業等、税理士(団体等)とその関与先に対し多岐に亘る商品・サービスを提供している。

## ■ Tranzax 株式会社

本店所在地 : 東京都港区新橋 1 丁目 12 番 9 号

代表者 : 大塚 博之

事業内容 : IT x 金融ソリューション (FinTech ベンチャー)

子会社 : Tranzax 電子債権株式会社 (電子債権記録機関:国の指定機関)

ホームページ : https://www.tranzax.co.jp/

■ アレンジャー総責任者・お問い合わせ先

Tranzax 株式会社

総合企画部長 藤崎 聡

Tel: 090-9329-4576 03-6822-6533

Email: fujisaki@tranzax.co.jp



【補足プレスリリース】

2022 年 10 月 31 日 Tranzax 株式会社

## 金融業界的視点から見た 「日税ファクタリング」 について FinTech x 金融 DX x Embedded Finance

2022 年 10 月 31 日付けの「日税ファクタリング」に係るプレスリリース (別紙ご参照) について、金融業界的視点から見た意義について補足いたします。

「日税ファクタリング」は、昨今の金融業界の 3 つの潮流である ① FinTech ② 金融 DX (デジタル・トランスフォーメーション) ③ Embedded Finance (エンベデッド・ファイナンス) ※ をすべて融合した事業です。

※ 事業会社(非金融機関)が既存サービスに金融サービスを組み込んで(Embed)提供すること。先行する欧米ではアマゾン、アップル、グーグル、ウーバーなど、日本ではヤフー、LINE、メルカリ、KDDI などで見られる。

	日税ファクタリング	
FinTech	オンライン完結可能、AI 審査、電子契約	
金融 DX	業務プロセス(案件受付 事務 稟議 契約書作成 契約締結)を自動化・効率化	
Embedded Finance	既存サービス (税理士とその顧問先に対する多種多様なサービス提供)の中に 金融サービス (ファクタリング) を組み込んで提供	

また、従来の Embedded Finance は「個人向け」「資金決済」が中心ですが、日税ファクタリングは「法人(及び個人事業主)向け」「資金提供」という特色を有しています。

■ お問い合わせ先

Tranzax 株式会社

総合企画部長 藤崎 聡

Tel: 090-9329-4576 03-6822-

6533

Email: fujisaki@tranzax.co.jp